

■ 集合住宅団地の価値と可能性について考える ■

**関西大学KSDP団地再編プロジェクト主催
パネルディスカッションおよびシンポジウムを開催**

～ 河内長野市・南花台団地における団地再編コンペ優秀作品プレゼンテーションも実施 ～

関西大学先端科学技術推進機構地域再生センター「集合住宅“団地”の再編（再生・更新）手法に関する技術開発研究」プロジェクト（略称：KSDP団地再編プロジェクト、研究代表者：本学環境都市工学部 江川直樹教授）では、7月12日（土）14：00から千里山キャンパスにてパネルディスカッション「近代の集合住宅団地は何を目指したか？」を、16日（水）14：00からは大阪ガス本社ビルにてシンポジウム「『団地再編』持続的な集住環境へー新たな生活像と風景ー」を下記のとおり実施します。（いずれも事前申込必要、参加費無料）

パネルディスカッション「近代の集合住宅団地は何を目指したか？」では、5名のパネリストと8名の討論参加者が、今から40年前に日本各地に建設された集合住宅団地を振り返り、その後の展開を論じることで、集合住宅団地の価値と可能性について考えます。

シンポジウム「『団地再編』持続的な集住環境へー新たな生活像と風景ー」では、河内長野市・南花台団地を舞台とした「団地再編 COMPETITION2013」優秀作品の発表を通して、パネリストとともに住宅ストックのあり方について議論を深めます。

記

【パネルディスカッション「近代の集合住宅団地は何を目指したか？」】

日 時 7月12日（土）14：00～17：30
場 所 千里山キャンパス 第4学舎3号館3402教室

【シンポジウム「『団地再編』持続的な集住環境へー新たな生活像と風景ー】

日 時 7月16日（水）14：00～17：00
場 所 大阪ガス本社ビル 3階ホール

※本事業の詳細は別紙をご参照ください。また、KSDP団地再編プロジェクト全般に関する詳細は<http://ksdp.jimdo.com/>をご参照ください。

以 上

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：石田、依藤
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel. 06-6368-1131 Fax. 06-6368-1266
www.kansai-u.ac.jp

この伝統を、超える未来を。



■ 関西大学KSDP団地再編プロジェクト主催 パネルディスカッションおよびシンポジウム開催概要

【パネルディスカッション「近代の集合住宅団地は何を目指したか？」】

<事前申込必要、参加費無料>

○日 時 7月12日(土) 14:00～17:30

○場 所 千里山キャンパス 第4学舎3号館3402教室
吹田市山手町3-3-35
(阪急電鉄「関大前」駅下車 北出口から徒歩約10分)

○開催趣旨 今から40年前、日本の都市化が始まった頃から、各地に多くの公的な集合住宅が供給され、その数は、現在、旧公団住宅が77万戸、公営住宅が220万戸にも達する。これらの公的な住宅は多くの場合、集合住宅団地という形で建設された。

世界に目を向けると、近代的な集合住宅団地の歴史は、19世紀末から20世紀の初頭にかけて始まった。それは健康で合理的な居住空間の追求であると同時に、社会的な住宅の供給という目的に沿ったものでもあった。紆余曲折はあるが、これらの集合住宅団地は、空間的には、「細長い矩形の住棟の平行配置 (zeilenbau)」あるいは「公園の中のタワー (tower in the park)」と呼ばれる形態をとった。

このような近代の集合住宅団地、とりわけ日本の団地は、何を目指したのだろうか。それを振り返り、その後の展開を論じることで、集合住宅団地の価値と可能性について考えることにする。

○パネリスト 鳴海邦碩 (関西大学客員教授、大阪大学名誉教授) コーディネーター
陣内秀信 (法政大学教授)
服部岑生 (ちば地域再生リサーチ代表、千葉大学名誉教授)
丸茂弘幸 (元関西大学教授)
角野幸博 (関西学院大学教授)

○討論参加者 江川直樹 (関西大学)、岡 絵理子 (関西大学)、橋寺知子 (関西大学)、
(予定) 小浦久子 (大阪大学)、平山洋介 (神戸大学)、星田逸郎 (星田逸郎空間都市研究所)、
安原秀 (OLA)、増永理彦 (神戸松蔭女子学院大学)

○申し込み先 関西大学 団地再編プロジェクト
ksdp6720@gmail.com (メールのみ受付 担当: 倉知)
締切: 2014年7月7日(月) Tel: 06-6368-1111 + (内) 6720
参加費無料

○主催・共催 主催: 関西大学 戦略的研究基盤 団地再編プロジェクト
共催: 都市環境デザイン会議関西ブロック

【シンポジウム『団地再編』持続的な集住環境へー新たな生活像と風景ー】

<事前申込必要（※先着100名）、参加費無料>

○日時 7月16日（水）14：00～17：00

○場所 大阪ガス本社ビル 3階ホール
大阪市中央区平野町4-1-2
(大阪市営地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅下車 13番出口から徒歩3分)

○開催趣旨 「団地再編COMPETITION2013を通して、住宅ストックのあり方を考える」
住宅不足の時代に、大量に供給された集合住宅“団地”は、戦後の大量な住宅需要に
応えるため、多量に早期に供給できるよう、都心でも、郊外でも、同じスタイル、
同じ手法で建設された。現在、コミュニティの弱体化、高齢化、空室率の増加など様々
な問題が取り上げられ、団地だけでなく地域全体を考えた団地の再編手法が求められ
ている。

そこで、KSDP団地再編プロジェクトでは、UR南花台団地（河内長野市）を具体
的な舞台として、団地再編に対するアイデアコンペ「団地再編COMPETITION2013」を
開催し、日本各地から団地再編に対するアイデアを募集した。今回は、このコンペに
おいて優秀と認められた作品の発表と、それをきっかけとして団地再編に対する議論
をパネリストとともに深めていく。

○プログラム [団地再編コンペ優秀作品発表]
プレゼンテーション コンペ優秀作品提案者
[パネルディスカッション]
ファシリテーター 角野 幸博 氏（関西学院大学）
パネリスト 飯田 善彦 氏（株式会社飯田善彦建築工房）
星田 逸郎 氏（株式会社星田逸郎空間都市研究所）
安原 秀 氏（OLAの会 世話人 元㈱ヘキサ）
忽那 裕樹 氏（株式会社 E-DESIGN）

○申し込み先 関西大学 団地再編プロジェクト
ksdp6720@gmail.com（担当：倉知）
※メール件名の冒頭に「7/16シンポジウム申込」をつけ、【人数】、【全員の氏名】、
【所属】を送信してください。
締切：2014年7月11日（金） Tel：06-6368-1111 +（内）6720
先着100名、参加費無料

○同時開催 [作品展示会] 11：00～17：00
応募全23作品パネル展示+KSDPプロジェクト案 ほか

○主催・協力 主催：KSDP団地再編プロジェクト
後援・協力：大阪ガス株式会社

以 上